

健康長寿に係る先進的な取組事例（概要版）

こくほ トクトク健診キャンペーン

事業概要

特定健診又は職場での健康診査（特定検診と同等のもの）を受診し、かつ胃がん・肺がん・大腸がん検診の中から2つ以上の検診を受診した方を対象として、新40歳の対象者全員及び41～69歳の対象者の中から抽選で100名の方に記念品を贈呈するものである。

事業内容（参加人数・予算等）

■対象者数・予算

240名程度を想定、25万1千円

■各種健診の実施（平成27年4月～平成28年2月）

集団健診による特定健診・胃がん・肺がん健診の実施、及び個別による人間ドック健診・特定健診・大腸がん検診を実施。

■健診結果の入力（平成27年11月～平成28年1月）

委託先からの情報提供及び人間ドック補助金申請の内容に伴い、受診結果の情報を端末へと入力。

■対象者リストの作成（平成28年1月～2月）

受診情報に基づき、事業の対象者（40歳到達者・41～69歳で複数受診者）をリストアップ。

■抽選（平成28年3月予定）

41～69歳の対象者については抽選ソフトを使用し、100名の記念品受賞者を抽出。

■記念品の発送（平成28年3月予定）

商工会に商品券を発注。納品後、受賞者へ記念品を郵送。

事業効果

今年度からの新規事業であるため具体的な効果は不明であるが、下記の効果を想定している。

■特定健診受診率の向上

■新40歳特定健診受診率の向上

■特定健診新規受診者の向上

⇒早期に疾病状況を把握できることで、結果として国保医療費の抑制にも繋がる。

その他

■まずは事業を広く周知し、内容について理解していただくことが課題である。